

小林館の川線小川工区 雪崩対策 進捗状況

事業着手前
(平成25年度)



平成30年12月末現在
事業進捗率74%



只見町大字小川地内

平成30年度は斜面の予防柵をすり抜けてきた雪から道路及び車両を守るため、雪崩予防フェンス等の整備を進めています。

事業の目的

当該区間は、雪崩の恐れがあるため、冬期通行止めとしています。雪崩の危険性を除去し、冬期通行止め区間の解消を図るため、雪崩対策工の整備を進めています。

事業の概要

- ◆1工区: 予防柵 24基
 予防フェンス 96m
- ◆2工区: 予防柵 15基
- ◆平成25年度着工

位置図

